

間越海岸とウミガメ

間越海岸は鶴見半島の中央に位置する長さ1kmの緩やかなカーブを描いた海岸です。年間を通して温暖な気候で、夏にはハマユウの群落が咲き乱れハイビスカスやサボテンの花も見られます。



毎年6～7月になると、アカウミガメが産卵のために間越海岸を訪れ、沖合にはアオウミガメの若い個体が豊後水道の豊富な資源を求めて黒潮に乗ってやってきます。

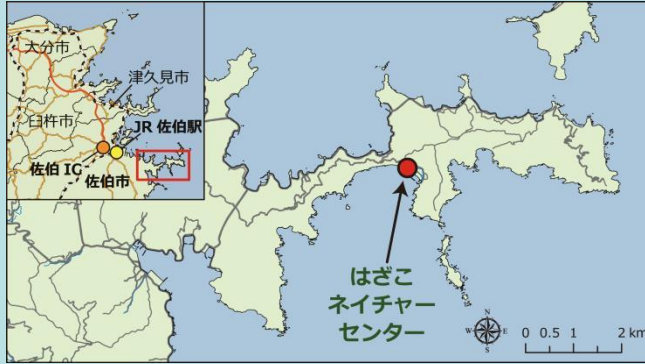


アカウミガメやアオウミガメは漁師さんが沖合に設置した定置網に混獲されることがあります。混獲されたウミガメたちは、漁師さんに協力してもらってはざこネイチャーセンターで一時保護し、体力を回復させてエサを食べるようになってから標識を装着し放流しています。標識を装着することで世界中のどこかで産卵のために砂浜に上がった、混獲されたりしたときに未だ謎の多いウミガメの回遊ルートや生活史を明らかにする一助となります。



はざこネイチャーセンターでは様々な体験プログラムや研究活動を通して、間越の豊かな自然を守りウミガメが生活できる生態系と漁業を中心とした人間活動が共存できる方法を探求していきます。

アクセス



はざこネイチャーセンターまでの所要時間
(お車でお越しください)

佐伯市内	大分市	別府市
40分	1時間30分	2時間

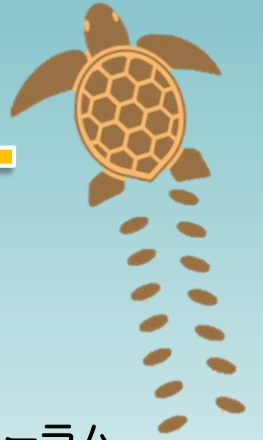
はざこネイチャーセンター

〒876-1301
大分県佐伯市米水津大字浦代浦1751番地
TEL: 0972-34-8448
HP: <https://hazako.com>
Mail: oita.seaturtle@gmail.com

NPO法人
おおいた環境保全フォーラム
〒870-0901
大分県大分市西新地2丁目6番50号
ライオンズマンション大洲 304
TEL/FAX 097-529-5046
E-mail: kei_hi.uchida@yellow.plala.or.jp
HP: http://www9.plala.or.jp/kei_uchida/

自然体験・漁村体験・民泊エコツーリズム

はざこ ネイチャー センター



NPO法人
おおいた環境保全フォーラム
付属ウミガメ研究所



はざこネイチャーセンター



管理事務所

